



掴め君の未来を!

令和8年2月号

慶進中学校・高等学校
進路部
令和8年1月30日発行

3年生は、共通テストお疲れさまでした。新課程2年目の共通テストはいかがだったでしょうか。ここでの油断は禁物です。現在、国公立大学の前期・中期・後期日程の出願校が、決まりつつあるところだと思います。出願校が決まれば気持ちを切り替えて、私大入試や国公立大学個別学力検査(以下、二次試験)に向けて、勉強に集中していきましょう。前期日程の二次試験まで、残り1か月あります。今月号に「共通テスト後の得点最大化計画」の記事を掲載しましたので、参考にしてください。ここからでもまだ学力は伸びます！

2年生にとって、次の共通テストは皆さんの番です。受験のカウントダウンがすでに始まっていることを意識しましょう。1年生は、1月の模試が終わると、次の模試は2年生の7月まであります。それまでの半年間でいかに実力アップを図るかが、皆さんにとっての勝負です。



●大学入試トピックス～令和8年度大学入試共通テスト速報

① 全体概観

大学入試センターが共通テストの平均点の中間集計を発表しました。国語と昨年から導入された情報Iは昨年度(確定値)より10点ほど下がりました。物理は、旧センター試験が始まって以降最低の、45.55点でした。最終的な平均点(確定値)は、2月上旬に発表されます。

② 教科・科目別平均点(1月23日発表の中間集計)

(受験者数 457,265人)			
教科名	科目名	受験者数	平均点
地理歴史 公民	国語	431,913	116.42
	地総・地理	141,391	61.90
	歴総・日史	122,652	62.31
	歴総・世史	77,803	60.91
	公共・倫理	30,308	64.21
	公共・政経	140,300	63.59
	地・歴・公	8,059	51.50
数学	数学Ⅰ・A	336,573	47.26
	数学Ⅱ・B・C	308,451	54.62
	情報I	290,875	56.66
理科	物理基礎	17,892	34.67
	化学基礎	86,499	28.57
	生物基礎	110,978	36.42
	地学基礎	46,988	28.14
	物理	143,573	45.55
	化学	179,503	56.85
	生物	55,486	55.03
英語	地学	2,645	44.40
	リーディング	448,780	62.86
	リスニング	447,252	54.67

●共通テスト後の得点最大化計画(3年生)

(蛍雪時代2023年2月号の記事をもとに作成)

共通テスト(以下、共テ)終了後、国公立大の前期日程までは約40日。これは夏休みとほぼ同じ時間です。しかも、夏休みよりも取り組むべき科目数が少なく、かつ、問題演習を通じて実戦力がついているため、同じ40日間でもこの時期の方がより実力を伸ばすことができます。体系化した知識を駆使してネットワークを密にしていく学習は、まるで軌道に乗ったロケットのようにスムーズに進むはずです。二次試験は真の実力が試される勝負。最後まで伸びると信じて、走り切ろう。

① 共テ後(～2月初旬)…納得できる出願校を決めたら、計画を立てて再スタート！

共テの自己採点後、出願校が決まるまでは落ち着かない日々が続きます。とことん悩み抜いて納得する結論が出せたら、スパッと気持ちを切り替えること。これまで取り組んでいた記述対策の参考書や問題集を開いて、意識と感覚を呼び覚まそう。どの時期に何をやるかという学習計画をあらためて練り、40日間の見通しを立てるこも大事です。

② 私立大入試期(2月初旬～中旬)…国公立大学志望者も全力で私立大の合格をとりにいく

この時期は、併願校であっても私立大の対策にある程度時間と労力を割く期間だと割り切って、全力で私立大の合格を取りに行きましょう。一方、国公立大二次試験に向けて不安が残る科目や勘を鈍らせたくない分野(英語・国語の長文読解など)については、2日に1回などと決めてコンスタントに取り組んでおくと安心です。記述問題の添削をお願いしている先生にも相談しましょう。

③ 国公立大前期直前(2月中～前期日程)…すべてやり切る心構えで、実力を最大限引き上げる

最も実力が伸びるのがこの時期。同時に、不安の波が押し寄せる時期もあります。「人事を尽くして天命を待つ」の心境に至れるよう、できることはすべてやり切る心構えで二次試験の対策に臨もう。直前用に残していた志望校の過去問を本番の予行練習のつもりで解き、時間配分や得点戦略などを再確認すると同時に、参考書を読み直すなどして弱点分野を補強することも忘れずに。

④ 国公立大前期終了後(～後期日程)…気の緩みに要注意。最後まであきらめない受験生が勝つ!!

前期日程の終了後、後期日程の試験までは、2週間以上あります。

後期はいわば敗者復活戦。「2週間あればまだ伸びる！」と、最後まであきらめずに粘り切れる気持ちの強い受験生が勝ちます。3月1日に行われる卒業式で、気の抜けてしまう生徒がいます。当日は余韻に浸りつつ、翌日にキッパリ頭を切り替えて、後期対策に取り組もう。

☆共通テスト後に飛躍する受験生の特徴

- 毎日学校に登校し、積極的に先生の添削指導を受ける
- 自習室で勉強し、仲間の存在を追い風にできる
- 不安やストレスにうまく対処し、安定したメンタルで過ごす

●面接試験・小論文試験対策(3年生)

国公立大二次試験や一部の私立大学の一般選抜で、面接や小論文が課される場合があります。今まで何の対策もしておらず、自信のない人も多いと思います。でも大丈夫です！ 二次試験まで1か月の時間があります。しっかり準備し、何度も練習を積めば、十分試験に間に合います。面接練習や小論文の添削は、先生に足を運んだ数だけ力になります。先生に相談しながら、積極的に練習を積んでいきましょう。慶進の先生方は皆さんからのお願いを待っています！ ※先生に事前の連絡をとり、アポイントメントをとることを忘れないに！

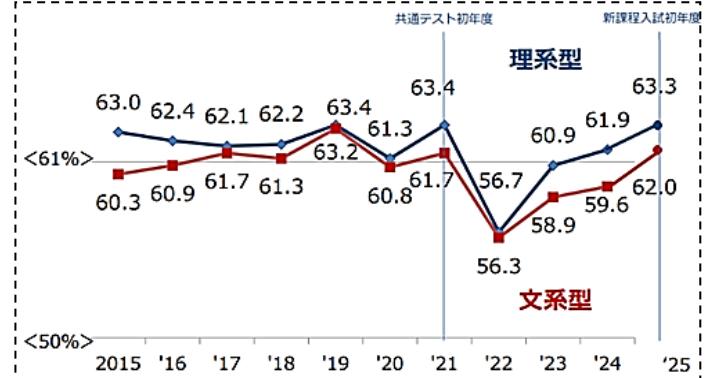
●先輩の合格体験記

昨年度の先輩方の「二次試験」対策を抜粋して掲載しています。

東京大学理科二類	福岡教育大学教育学部	九州大学医学部
東大二次の対策はとんでもなく多くの時間を必要とします。対策の際に利用する参考書、予備校の講座は十分揃っているので、自分に合うものを見つけて從えば良いです。当日は後ろの席でしたが、座席の位置で、リスニングに影響することは無いです。	小論文は力口問を他校も含めてとにかく解きました。「力口問で知識をつけてやる」くらいの勢いで解くと良いです。力口問が教材になります。前々日まで、先生に添削してもらい、そのアドバイスをふまえて書き直すことを何度もやりました。	九大は数学・理科の配点が高いので、数理8割を目指しました。東大・阪大の問題を解いて九大的問題を簡単と思えるようにしました。本番は数学が劇易化して、自己採点は、英語7割、数学10割、理科8割で、共テはE判定でしたが、合格の自信がありました。
山口県立大学国際文化学部	高崎経済大学経済学部	熊本大学教育学部
二次試験が小論文と面接だったので、地元大学研究会の先生に指導してもらいました。約1か月、毎日小論文を書いては添削してもらい、やり直しなど繰り返しました。小論文も面接もたくさん練習することで上手になるので、恐れずにやりましょう。	前期と中期は、数学と英語を使いました。今まで使っていた問題集をもう一度解き直しました。二次は記述がメインなので、学校の先生方に添削を頼って、考え方を教えてもらうのが良いと思います。	二次試験は、数学、英語、面接でした。英語では苦手な自由英作がありました。先生に様々な形式の英作文を20回ほど添削していただいたので、本番ではそれが一番できたと思います。面接も何度も練習していただきました。慶進の先生方は手厚いサポートをしてくださるので、多くの場面で助けていただけます。

●「2年生対象進路講演会」復伝

① センター試験・共通テスト総合型平均点推移



(12月20日(土)に河合塾の講師を招聘して実施した「進路講演会」をスライドから抜粋)

② 多くの受験生が勘違いしている合格可能性判定



③ 大学受験にかかる費用

種類	受験料
大学入学共通テスト	18,000円
国公立大2次試験	17,000円
私立大一般方式	30,000～35,000円
共通テスト利用方式	10,000～20,000円

※私立大は一般的な学部の額。医学科では一般方式で5～6万、共通利用方式3～4万が一般的。

国公立大2校・私立大2校受験するしたら…

$$18,000\text{円}(\text{共通テスト}) + 34,000\text{円}(\text{国公立大受験}) + 60,000\text{円}(\text{私立大受験}) = \text{合計 } 112,000\text{円}$$

④ 大学入学にかかる費用

(初年度納付金の平均額)

国立大学

(標準額) 授業料 535,800円 入学金 282,000円

公立大学

(平均額) 授業料 536,191円 入学金 (地域内) 224,066円 (地域外) 374,371円

私立大学

(平均額) 授業料 959,205円 入学金 240,806円 設備・実習・その他 277,329円

●大学入試でも利用できる英語外部検定試験とは

(旺文社パスナビのweb記事を基に作成)

2月の進学スケジュール

- 1/26(月)～2/4(水) 国公立大学出願
- 6日(金)・7日(土) ベネッセ共通テスト模試(II)
- 7日(土) 駿台全国模試(I A 希 S 全)
- 10日(火) 学年末試験日割発表
- 11日(水) 駿台全国模試(II AS 希)
- 17日(火)～25日(水) 学年末試験(I II)
- 25日(水)・26日(木) 国公立大前期日程

大学入試で求められる検定の級・スコアは、英検で言うと「準2級～準1級」が目安。英検準1級を保有していれば、入試においてはかなり有利になります。